大館市農業委員会総会議事録

令和6年4月15日

大館市農業委員会総会議事録

1. 開会の日時 および場所	日 時	令和6年4月15日（月）午後1時30分 開会			
	場 所	比内総合支所 3階 大会議室			
2. 出席委員の氏名（16名）					
1 番	高坂 千悦	9 番	斎藤 重春	16 番	阿部 重信
2 番	渡邊 久雄	10 番	石山 元一	19 番	小畑 純市
3 番	岩澤 トシ子	11 番	小畑 美恵子		
4 番	富樫 俊昌	12 番	嶋田 久美子		
5 番	伊藤 昇	13 番	藤原 信雄		
6 番	菅原 一成	14 番	渡邊 久留美		
8 番	安部 幸美	15 番	浅利 瑞穂		
3. 欠席委員の氏名（ 1名）					
7 番	小林 大樹	17 番	畠山 繁司	18 番	藤盛 久登
4. 委員以外の出席者 職氏名		なし			
5. 出席した事務局 職員の職氏名	局 長	渡辺 孝義			
	次 長	杉沢 英紀			
	係 長	工藤 学			
6. 議事録署名委員	1 番	高坂 千悦		2 番	渡邊 久雄
7. 書記	工藤 学				

報 告 ・ 議 案

報告第 6 号	事務局職員の任免について
報告第 7 号	農地法第 18 条第 6 項の規定による賃貸借の合意解約通知について
報告第 8 号	贈与税・不動産取得税の徴収猶予に関する証明書の交付について
議案第 15 号	農地法第 3 条の規定による賃借権(使用貸借による権利)設定許可申請に対する処分について
議案第 16 号	農地法第 3 条の規定による所有権移転許可申請に対する処分について
議案第 17 号	農地法第 5 条の規定による所有権移転許可申請書の送付について
議案第 18 号	農用地利用集積計画の決定について (利用権設定)
議案第 19 号	農用地利用集積計画の決定について (所有権移転)
議案第 20 号	農用地利用集積等促進計画 (案) に対する意見聴取について
議案第 21 号	令和 6 年度大館市農作業標準賃金の設定について

次長

皆様お疲れ様です。案内に時間より少し早いですが、皆さん揃いましたので、ただ今より総会を開会いたします。

初めに会長より挨拶をお願いいたします。

安部会長

— 挨拶 —

次長

会長ありがとうございました。

続きまして、議案審査を行います。大館市農業委員会総会会議規則第4条の規定により、会長が議長を務めることになっておりますので、進行をお願いいたします。

議長

それでは、暫時議長を務めさせていただきます。

会議に先立ちまして、本日の出席者数を確認したいと思います。

事務局から報告願います。

局長

本日の出席定数19名に対して16名の出席となっておりますので、本会は成立していることを報告します。

なお、欠席は、7番 小林 委員、17番 畠山 委員、18番 藤盛 委員であります。以上です。

議長

次に、大館市農業委員会総会会議規則第16条第2項の規定により、議事録署名委員を当席より指名いたしますが、ご異議ございませんか。

～異議なしの声多数あり～

議長

ご異議ないようですので、指名いたします。

議席番号1番 高坂 千悦 委員、議席番号2番 渡邊 久雄 委員にお願いいたします。

議長

それでは、報告に入ります。

業務報告から報告第8号まで一括して事務局から説明願います。

局長

座ったままでの説明ご了承ください。1ページ目をお開きください。

本会主催以外の会議等への出席は、3月15日 大館市再生協議会幹事会
局長出席、3月21日 大館市再生協議会第1回通常総会 会長出席、3月22
日 秋田県農業会議 第96回常設審議委員会及び第38回理事会 会長
出席、3月27日 JAあきた北臨時総代会 会長出席、4月1日 人事異動
職員辞令交付式 会長出席、4月1日 大館市功労者表彰式 会長出席、と
なっております。

2ページ目をお開きください。

報告第6号 事務局職員の任免について

大館市農業委員会事務局設置等に関する規程第5条の規定により、農業委
員会事務局職員を次のとおり発令したので報告する。

令和6年4月15日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

3ページをお開きください。

事務局職員では局長以下4名、鳥潟局長、宮崎次長、藤嶋主査、佐藤主任
が転出となりました。

新たに転入したのが、渡辺局長、杉沢次長、伊藤主査、柳谷主任主事とな
っております。

下段の方、総合支所では兼務職員として、川上支所長、松江主任が転出と
なり、糸屋支所長、佐藤主任が転入となっております。

4ページをお願いいたします。

報告第7号 農地法第18条第6項の規定による賃貸借の合意解約通知に
ついて

次のとおり、農地法第18条第6項の規定による賃貸借の合意解約通知があったので報告する。

令和6年4月15日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美
5ページをお開きください。

総括表を用いてご説明いたします。件数は23件、総面積58,301㎡。内訳は、転用するためが2件、他に貸すため8件、農地中間管理機構に貸すため5件、耕作不便が2件、経営規模縮小が2件、基盤整備事業からの除外が4件となっております。

詳細については、6ページから13ページとなっておりますのでお目通し願います。

14ページをお願いいたします。

報告第8号 贈与税・不動産取得税の徴収猶予に関する証明書の交付について

次のとおり、農地等の贈与税・不動産取得税の徴収猶予に関する証明書を交付したので報告する。

令和6年4月15日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美
15ページをお開きください。

贈与税4件、不動産取得税3件となります。証明書の発行につきましては、農地パトロールの際に、対象農地の状況を確認したうえで発行したものであります。報告は以上となります。

議長

ただいまの事務局の報告について、ご意見、ご質問等ございませんか。
ございませんか。ないようですので、議事に移ります。

議長

初めに、議案第15号 農地法第3条の規定による賃貸借(使用貸借による権利)設定許可申請に対する処分についてを議題とします。

事務局より議案の説明をお願いします。

局長

16 ページをお開き願います。

議案第 15 号 農地法第 3 条の規定による賃貸借(使用貸借による権利)設定許可申請に対する処分について

次のとおり、農地法第 3 条の規定による賃貸借(使用貸借による権利)設定許可申請があったので、これの処分(許可、不許可の決定)について意見を求める。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

17 ページをお願いいたします。

件数は、1 件です。田の 10 筆 17,741 m²、畑の 1 筆 1,838 m²で、合計は 19,579 m²であります。

たいしゃく
賃借期間は 30 年の「使用貸借」となっております。

許可要件の検討につきましては、お手元に配付の調査書に記載されておりますとおり、別添の資料となります、いずれも農地法第 3 条第 2 項第 1 号～第 6 号に該当せず、許可要件の全てを満たすものと考えております。

ご審議よろしくをお願いいたします。

議長

議案第 15 号 No.1 について審議します。

何かご意見ご質問等ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

ないようですので、議案第 15 号 No.1 について、原案のとおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり決することとします。

議長

つぎに、議案第 16 号 農地法第 3 条の規定による所有権移転許可申請に対する処分についてを議題とします。

事務局より議案の説明をお願いします。

局長

18 ページをお開き願います。

議案第 16 号 農地法第 3 条の規定による所有権移転許可申請に対する処分について

次のとおり、農地法第 3 条の規定による所有権移転許可申請があったので、この処分（許可、不許可の決定）について意見を求める。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

19 ページをお開き願います。件数は 2 件、田の 1 筆 429 m²、畑の 1 筆 1,042 m²で、合計は 1,471 m²であります。

譲受の事由は、「経営拡張」となっております。

許可要件の検討結果につきましては、先ほどと同じお手元に配付の調査書に記載されておりますとおり、いずれも農地法第 3 条第 2 項第 1 号～第 6 号に該当せず、許可要件の全てを満たすものと考えております。

ご審議よろしくお願いいたします。

議長

議案第 16 号 No.16～17 について審議します。

何かご意見ご質問等ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

ないようですので、議案第 16 号 No.16～17 について原案のとおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり決することとします。

議長

次に、議案第 17 号 農地法第 5 条の規定による所有権移転許可申請の送付について議題をとします。

事務局より議案の説明をお願いします。

局長

20 ページをお願いいたします。

議案第 17 号 農地法第 5 条の規定による所有権移転許可申請書の送付について

次のとおり、農地法第 5 条の規定による転用を伴う所有権移転許可申請があったので、大館市長に送付するにあたり意見（許可・不許可相当）を求めらる。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

21 ページをお開き願います。

件数は 3 件で、田の 5 筆 4,829.00 m²であり、宅地分譲地を造成しようとするものであります。

はじめに、農地法第 5 条第 2 項第 1 号及び第 2 号に規定する立地基準についてであります。22 ページをお開き願います。申請地No.6 は、伊勢堂児童公園から東側に約 100m先に位置しており、三方を住宅に囲まれた第 1 種住居地域の第 3 種農地で、農地法の運用、第 2 の 1 の(1)のエの(ア)の b の(c)（都市計画法第 8 条第 1 項第 1 号に規定する用途地域が定められていること）に該当します。24 ページをお開き願います。No.7・8 は、イオンスーパーセンター大館店の北側に位置しており、三方を住宅に囲まれた第 1 種中高層住居専用地域の第 3 種農地で、農地法の運用、第 2 の 1 の(1)のエの(ア)の b の(c)（都市計画法第 8 条第 1 項第 1 号に規定する用途地域が定められていること）に該当します。

また、法第 5 条第 2 項第 3 号から第 7 号までに規定する一般基準については該当しないため、問題は無しと考えます。

よろしく願いいたします。

議長

ただ今の事務局の説明に関連して、No.6～8 の現地調査の結果を議席番号 16 番の 阿部 重信 委員よりご報告願います。

16 番の阿部 重信です。

はじめに、議案第 17 号のNo.6 について、去る 4 月 4 日に畠山繁司 委員と事務局 2 名の 4 名で現地を確認してまいりましたので報告いたします。

申請法人が譲渡人の農地を譲受し宅地分譲地とし宅地造成するものです。申請地は 22 ページの位置図になります。

この場所は、伊勢堂児童公園から東側に約 100m 先にある JR 花輪線に隣接する農地で休耕地であります。

23 ページの配置図にありますように、転用にあたっては、40 c m の盛土をして、北側と東側は既存の擁壁ようへきがあり、西側は市道に高さを合わせて整地し、南側は安定勾配あんていこうばいをとり防草シートをして土砂流出を防ぐ計画です。

雨水は自然流下で、汚水や生活雑排水は、公共下水道へ排水することから特に問題は無いものと見てまいりました。

また、当該地域は、現在は解散しておりますが、扇田揚水機組合の管理地域であり申請、承諾を得ています。

次に、No.7 と No.8 について説明いたします。No.7 と No.8 は一体利用でありますので併せて説明いたします。

申請地は 24 ページの位置図になります。

申請法人が No.7 と No.8 それぞれの譲渡人の農地を譲受し宅地分譲地とし宅地造成するものです。

申請地は 24 ページの位置図になります。

主要地方道 大館十和田湖線（樹海ライン）を雪沢方向に進み、JA あきた北大館東支店前の交差点を左折し、市道有浦二ツ屋区画 2 号線を北に約 350m 進み右折し、市道大田面 9 号線を東へ約 100m ほど進んだ右側の農地で、昨年まで枝豆を作付けしておりました。

25 ページの配置図にありますように、転用にあたっては、宅地の 221 番 4 を一体利用し、約 70 c m 盛土をし、南側および東側の L 型のない箇所^{ようへき}に L 型擁壁^{ようへき}を設置。北側市道には側溝^{ふせつ}を敷設し、区域外への雨水流出を防ぎ、西側は市道へ排水勾配を取り、区域外流出を防ぐとともに市道と同じ高さにし、土砂流出を防ぎます。

また、汚水や生活雑排水は公共下水道に放流する計画であることから特に問題はないものと見てまいりました。

なお、当該地域は大館土地改良区の管理地域であり、申請、承諾を得ていることを申し添えます。

以上、皆様方のご審議をよろしくお願いいたします。

議長

ただ今、阿部 重信 委員から、現地調査の結果報告があった議案第 17 号について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

6 番(菅原 一成 委員)

今の説明の中に、扇田揚水機組合が解散しているのに承諾を得ていると説明がありましたが、承諾を受けたとはどういうことですか。

事務局 (工藤係長)

申請前の協議時点では存続していたもので許可・承諾を得ていました。全ての書類が整い、農業委員会に申請があった時に解散したとの情報があり、今回はこのような説明とさせていただきました。

6 番(菅原 一成 委員)

了解です。

議長

ほかに何かございませんか。ないようですので、議案第 17 号について原案どおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり許可相当と決することとし、大館市長へ送付

することとします。

議長

次に、議案第 18 号 農地利用集積計画の決定について（利用権設定）を議題とします。

事務局より議案の説明をお願いします。

局長

26 ページをお開き願います。

議案第 18 号 農用地利用集積計画の決定について（利用権設定）

農業経営基盤強化促進法第 5 条第 1 項の規定に基づき、農用地利用集積計画について、大館市長から決定依頼があったので、この可否について意見を求める。

なお、土地改良法第 3 条第 1 項第 2 号の規定による申し出があったときは、これを承認することについて併せて意見を求める。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

27 ページをお開き願います。令和 6 年度農用地利用集積計画（第 1 号）であります。総件数と面積を読み上げます。件数 156 件、田の合計 845,138.38 m²、畑の合計 24,228.00 m²、総合計は 869,366.38 m²であります。権利の設定を受けるものの住所・氏名、権利の設定をするものの住所・氏名、権利を設定する土地の所在につきましては、28 ページから 37 ページまでの内訳をご覧ください。また利用集積計画書や確約書、営農計画書で要件は確認済であることを申し添えます。

ご審議よろしくお願いたします。

議長

議案第 18 号の審議に入る前に、農業委員会等に関する法律第 31 条第 1 項の規定により、「農業委員が、自分又は同居親族に関する議案の審議に参加できないこと」になっており、対象となる案件について個別に退席して頂

いて審議したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

議長

はじめに議案第 18 号 新-1~146、新-149 及び新-151~156 について審議します。

何かご意見ご質問等ございませんか。

2 番(渡邊 久雄 委員)

個別の議案に対しては、何もご異議ないですが、契約を新規に結ぶ場合に、公社との契約があとで出てくる。申請時にアドバイスや指導をしているか。今新規で契約があがっているが、また後で解約をして公社の方に契約をすることになる案件が前にもあった。そういう件に対して最初から公社との契約にするなどアドバイスしているのか。

議長

これから多くなると思います。事務局から説明願います。

事務局（局長）

事務局から説明いたします。

今、渡邊委員が言ったとおりで、昨年までの私どもの課題でありました。中間管理機構の業務委託を農政課で、利用権設定と農地法 3 条賃貸借については農業委員会で受付という線引きがありました。連携の薄さで、農政課に相談に来て中間管理での契約であれば受付し、受けづらければ農業委員会へという対応となっていました。その連携不足によるものが 1 点目で、2 点目として未相続農地は中間管理機構で受けないことになっております。そのため、まずは利用権で紹介しその後、名義変更したのち中間管理権に移行していただくため、解約の手続きがどうしても煩雑になっていた状況です。

もう 1 つ付け加えさせていただくと、令和 7 年 4 月 1 日からは、基本的に利用権設定が出来なくなります。農地の貸し借りは、農地法 3 条又は中間管理権によるものだけになります。未相続農地については、利用権の設定が出来ない、相続農地については基本的に農地法よりは中間管理権となり、長期にわたることになると考えております。説明は以上です。

2番(渡邊 久雄 委員)

未相続・相続問題が国から示されてきている。私たちにも相続問題が関わってくると考えられる。この取り扱いを農業委員会でもどのように考えていくものなのか、線引きするのか、対応を考えているのか。

事務局（局長）

今話があったとおりで、未相続問題は一番頭の痛い問題です。大館市では、基盤整備で手を挙げている地区が何か所かあるが、未相続農地は全員相続をしてくださいとハードルを設けられたせいで、続々手をおろしている状況です。今調査が入って工事予定の麓西地区でも、来年の8月まで、今年の8月までが一区切りで今年度中には相続を完了させなければならないところですが基本的には難しいと考えています。農業委員会事務局としては、皆さんの協力を仰ぎながら周知徹底を今年1年頑張りたい。相続しないと農地を借りれない、大変なことになるので手伝いをしながら、基盤整備に関しては予算をもって動いているのでなんとかかなるとしても、それ以外に分に関しては、農業委員会事務局として1年頑張っていきたいと考えております。

～休 憩～
～再 開～

議長

ほかに何かございませんか。ないようですので、議案第18号 新-1～146、新-149 及び新-151～156 について、原案のとおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり決することとします。

議長

次に、新-147、148、150 を審議します。恐れ入りますが、議席番号12番 嶋田 久美子 委員 は退席願います。

(12番 嶋田 久美子 委員 退席)

議長

何かご意見ご質問ございませんか。

議長

ないようですので、新-147、148、150について原案のとおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり決することとします。

議席番号 12 番 嶋田 久美子 委員は入室をお願いします。

(12 番 嶋田 久美子 委員 入室し着席)

議長

議案第 18 号について、異議なしと認め、原案どおり許可相当と決することとし、大館市長へ送付することとします。

議長

次に、議案第 19 号農用地利用集積計画の決定について（所有権移転）を議題といたします。

まず、事務局より議案の説明をお願いします。

局長 38 ページをお開き願います。

議案第 19 号 農用地利用集積計画の決定について（所有権移転）

農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定に基づき、農用地利用集積計画について、大館市長から決定依頼があったので、この可否について意見を求める。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

39 ページをお開きください。

令和 6 年度農用地利用集積計画(第 1 号)所有権については、件数は 1 件、面積は田の 11,360 m²となっております。内訳は、40 ページに記載されております。

ご審議よろしくお願ひいたします。

議長

議案第 19 号について審議します。

何かご意見ご質問等ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

ないようですので、議案第 19 号について原案どおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

議案第 19 号について、異議なしと認め、原案どおり許可相当と決することとし、大館市長へ送付することとします。

議長

次に、議案第 20 号農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見聴取についてを議題といたします。

まず、事務局より議案の説明をお願いします。

局長

41 ページをお開き願ひます。

議案第 20 号 農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見聴取について
農地中間管理事業の推進に関する法律第 19 条第 4 項の規定に基づき、農
用地利用集積等促進計画(案)について、大館市長から意見聴取依頼があつた
ので、これを回答するにあたり意見を求める。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

42 ページをお開き願ひます。令和 6 年度農用地利用集積等促進計画（第 1 号）による権利を移転するもので、件数は 6 件、面積はすべて田で 47,871.94 m²であります、

また、権利の移転を受ける者の住所・氏名、権利の移転をする者の住所・

氏名、権利を移転する土地の所在につきましては、43 ページの内訳をご覧ください。

ご審議よろしくお願いいたします。

議長

議案第 20 号の審議に入る前に、農業委員会等に関する法律第 31 条第 1 項の規定により、「農業委員が、自分又は同居親族に関する議案の審議に参加できないこと」になっており、対象となる案件について個別に退席して頂いて審議したいと思いますので、よろしく申し上げます。

議長

はじめに議案第 20 号 権-1~5 について審議します。
何かご意見ご質問等ございませんか。

議長

ないようですので、議案第 20 号 権-1~5 について、原案のとおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり決することとします。

議長

次に、権-6 を審議します。

恐れ入りますが、議席番号 10 番 石山 元一 委員は退席願います。

(10 番 石山 元一 委員 退席)

議長

何かご意見ご質問ございませんか。

議長

ないようですので、権-6 について原案のとおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め、原案どおり決することとします。

議席番号 10 番 石山 元一 委員は入室をお願いします。

(10 番 石山 元一 委員 入室し着席)

議長

議案第 20 号について、異議なしと認め、原案どおり許可相当と決することとし、大館市長へ送付することとします。

議長

次に、議案第 21 号 令和 6 年度大館市農作業標準賃金の設定についてを議題といたします。

まず、事務局より議案の説明をお願いします。

局長

44 ページをお開き願います。

議案第 21 号 令和 6 年度大館市農作業標準賃金の設定について

令和 6 年度大館市農作業標準賃金を次のとおり設定することについて意見を求める。

令和 6 年 4 月 15 日提出 大館市農業委員会 会長 安部 幸美

45 ページをお開き願います。

2 月 9 日開催されました農業振興小委員会に於いて内容が検討され、3 月 12 日の合同会議を経て議案として上程したものであります。

皆さんご存じかと思いますが、変更点としては、畦塗りがプラス 1 円で 39 円から 40 円になっております。農作業労賃がプラス 500 円で 10,500 円から 11,000 円、一般農作業が 352 円のプラスで 6,824 円から 7,176 円、農作業のパート賃金が 44 円のプラスで 853 円から 897 円となっております。

ご審議よろしくお願いたします。

議長

ただいま説明のあった議案第 21 号について、何かご意見ご質問等ござい

ませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

ないようですので、議案第 21 号について原案どおり決してご異議ございませんか。

～異議なしの声多数有り～

議長

異議なしと認め原案どおり決することといたします。

以上、提出議案の審議はすべて終了いたしました。

それでは事務局より当面の日程について、説明してください。

局長 46 ページをお開きください。

当面の行事予定であります。本会主催の会議については皆さんに通知が行くと思いますので、それ以外について、4月22日 県北地区農業委員会会長会通常総会 会長出席予定となっております。4月25日 秋田県農業会議第97回常設審議委員会 会長及び担当事務局が出席予定となっております。報告は以上です。

16番(阿部 重信 委員)

5月1日の現地調査の担当が誰か報告してください。

事務局 (工藤係長)

次の担当は、18番の 藤盛 久登 委員、19番の 小畑 純市 委員となります。よろしく申し上げます。

議長

ほかに何かございませんか。

ただいまの行事日程について何かご質問等ございますか。

ないようですので、事務局からその他連絡事項等、何かありますか。

局長

事務局からは連絡事項はありません。

議長

皆さんから何かありませんか。皆さんの協力で時間にかなり余裕があります。

議長

ほかに何かございませんか。

特にないようですので、以上で議長の任を解かせていただきます。スムーズな進行にご協力いただいたことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

それでは、進行を事務局にお返しします。

次長

会長、ありがとうございました。

これを持ちまして、大館市農業委員会総会を終了いたします。

午後 2 時 25 分終了

この会議の顛末を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和 6 年 4 月 15 日

議 長

議事録署名委員 1 番

議事録署名委員 2 番

農地法第3条調査書

議案第15号 No.1	所有権移転 ・ 賃借権設定 ・ 使用賃借権設定		
土地の所在	大館市比内町谷地中字下筋・・・ 外・筆		
申請者	譲渡(貸)人	住 所	氏 名
		大館市比内町谷地中字弥助・・・	〇〇 〇〇
	譲受(借)人	住 所	氏 名
		大館市比内町谷地中字弥助・・・	△△ △△
作成者	農業委員会事務局		

条 項	判 断 の 理 由	不許可事項の該当
第2項第1号 (全部効率利用)	譲渡(貸)人が譲受(借)人に一括の経営移譲するものである。家族の所有者する経営農地はすべて耕作されており、保有している機械の能力、農作業に従事する家族の状況等からみて、耕作の事業に供すべき農地のすべてを効率的に利用できるものと見込まれる。	する しない
第2項第2号 (農地所有適格法人以外の法人)	譲受(借)人は個人であり適用なし。	する しない
第2項第3号 (信託)	信託ではないので適用なし。	する しない
第2項第4号 (農作業常時従事)	譲受(借)人は農作業を行う必要がある日数について農作業に従事すると見込まれる。	する しない
第2項第5号 (転貸禁止)	許可申請に係る農地は譲渡(貸)人の所有農地であり転貸には当たらない。	する しない
第2項第6号 (地域調和)	申請地は、これまでも、譲渡(貸)人が譲受(借)人に一括の経営移譲しており、期間満了となる事から再設定するものである。本件の権利取得により、周辺の農地の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障は生じないものとする。 なお、3月30日、菅原 一成 農業委員と岸 恭司 推進委員が現地調査を行い、周辺の農地の利用状況等を確認した。	する しない

農地法第3条調査書

議案第16号 No.16	所有権移転・賃借権設定・使用貸借権設定		
土地の所在	大館市早口字丸山下・・・		
申請者	譲渡(貸)人	住 所	氏 名
		大館市早口字上野・・・	〇〇 〇〇
	譲受(借)人	住 所	氏 名
		大館市長坂字坂地・・・	△△ △△
作成者	農業委員会事務局		

条 項	判 断 の 理 由	不許可事項の該当
第2項第1号 (全部効率利用)	譲受(借)人の経営農地はすべて耕作されており、保有している機械の能力、農作業に従事する家族の状況等からみて、耕作の事業に供すべき農地のすべてを効率的に利用できるものと見込まれる。	する しない
第2項第2号 (農地所有適格法人以外の法人)	譲受(借)人は個人であり適用なし。	する しない
第2項第3号 (信託)	信託ではないので適用なし。	する しない
第2項第4号 (農作業常時従事)	譲受(借)人は農作業を行う必要がある日数について農作業に従事すると見込まれる。	する しない
第2項第5号 (転貸禁止)	許可申請に係る農地は譲渡(貸)人の所有農地であり転貸には当たらない。	する しない
第2項第6号 (地域調和)	申請地は、これまでも譲受(借)人が耕作を行っており、今後も譲受(借)人が経営規模を拡大する目的で本申請地を取得し、営農に資する計画である。本件の権利取得により、周辺の農地の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障は生じないものと考え。 なお、3月29日、石山 元一 農業委員と高坂千悦 農業委員が現地調査を行い、周辺の農地の利用状況等を確認した。	する しない

農地法第3条調査書

議案第16号 No.17	所有権移転・賃借権設定・使用貸借権設定		
土地の所在	大館市岩瀬字田の沢・・・		
申請者	譲渡(貸)人	住 所	氏 名
		大館市岩瀬字谷地の平・・・	〇〇 〇〇
	譲受(借)人	住 所	氏 名
		大館市釈迦内字稻荷山下・・・	△△ △△
作成者	農業委員会事務局		

条 項	判 断 の 理 由	不許可事項の該当
第2項第1号 (全部効率利用)	譲受(借)人の経営農地はすべて耕作されており、保有している機械の能力、農作業に従事する家族の状況等からみて、耕作の事業に供すべき農地のすべてを効率的に利用できるものと見込まれる。	する しない
第2項第2号 (農地所有適格法人以外の法人)	譲受(借)人は個人であり適用なし。	する しない
第2項第3号 (信託)	信託ではないので適用なし。	する しない
第2項第4号 (農作業常時従事)	譲受(借)人は農作業を行う必要がある日数について農作業に従事すると見込まれる。	する しない
第2項第5号 (転貸禁止)	許可申請に係る農地は譲渡(貸)人の所有農地であり転貸には当たらない。	する しない
第2項第6号 (地域調和)	申請地は、これまで譲渡(貸)人が保全管理を行ってきたが、今後は、譲受(借)人が経営規模を拡大する目的で本申請地を取得し、営農に資する計画である。本件の権利取得により、周辺の農地の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障は生じないものとする。 なお、3月29日、石山 元一 農業委員と高坂千悦 農業委員が現地調査を行い、周辺の農地の利用状況等を確認した。	する しない